

中間決算説明会資料

第44期中間期 (平成19年4月～平成19年9月)の業績の概況	……	1	～	6
第44期通期 (平成19年4月～平成20年3月)の業績見通し	……	7	～	12

平成19年11月

株式会社 **ナガワ**

第44期中間期の(連結)業績概況

1. 全般

建設市場は民間設備投資の好調を公共工事の減少が打ち消し総じて弱含みで推移する

2. 当社上期の主な取り組み

グループ3営業部門(ユニットハウス、建設機械レンタル、建設資材卸)を統合し、各事業の情報交換と命令系統の一本化を図り、営業部門の機動力を高める組織に改めた
付帯工事、備品レンタルサービスを強化し、他社と差別化することによる値戻し営業の堅持
業務システム「WICS」の第二フェーズを7月に稼働させ、現業の事務効率化を推進

図-1 中間連結売上高の推移

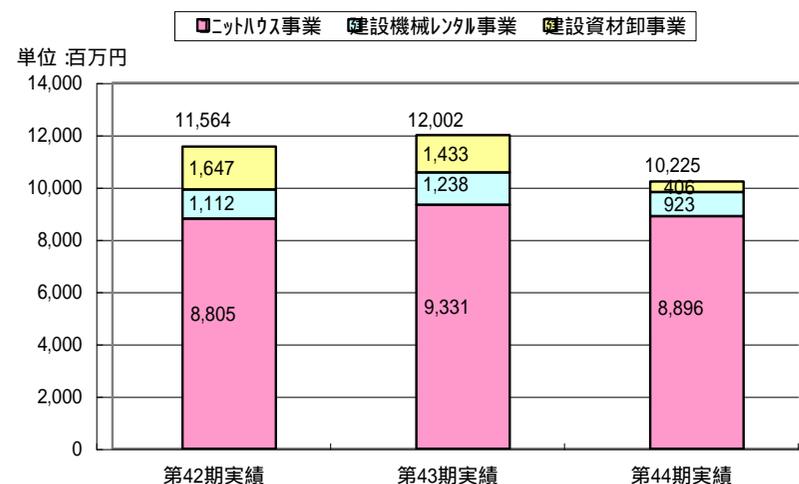
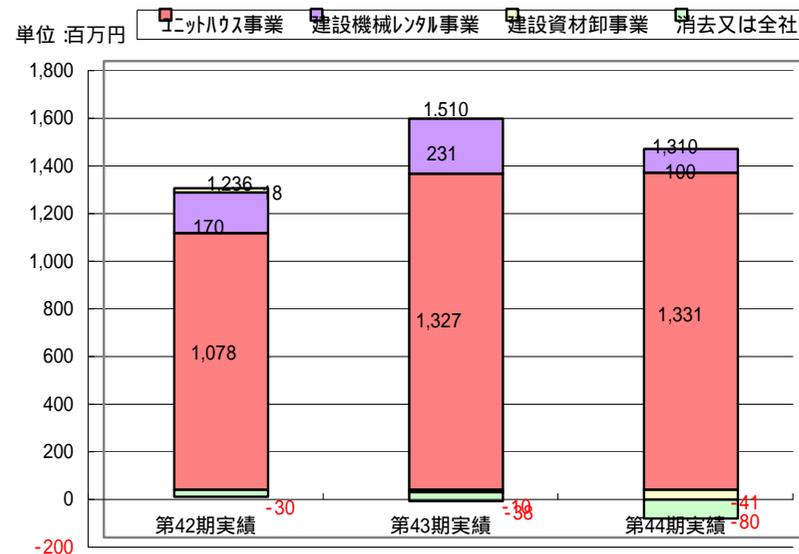


図-2 中間連結営業利益の推移



3.ユニットハウス事業

業界動向

工事現場数が横這いの中、同業者の価格競争が強まる

また、改正建築基準法の影響が上期後半に表われる

当社の取り組み

- ・販売 - 直接営業を強化し法人客の取り込みに注力
- ・一般建築物件獲得のため有資格者(施工管理技術者、建築士)を大量採用
- ・大型物件対応の新商品ネクストの投入
- ・レンタル - 他社の価格競争に巻き込まれないよう、付帯工事サービス、備品レンタルサービスを強化

上期の反省点

- ・上期前半は直接営業にシフトし過ぎ展示場営業が疎かになる。
- ・業務システム「WICS」第二フェーズ導入時のトラブルで、営業活動が1.5ヶ月停止状態となる

図-3 中間期ユニットハウス事業売上高推移

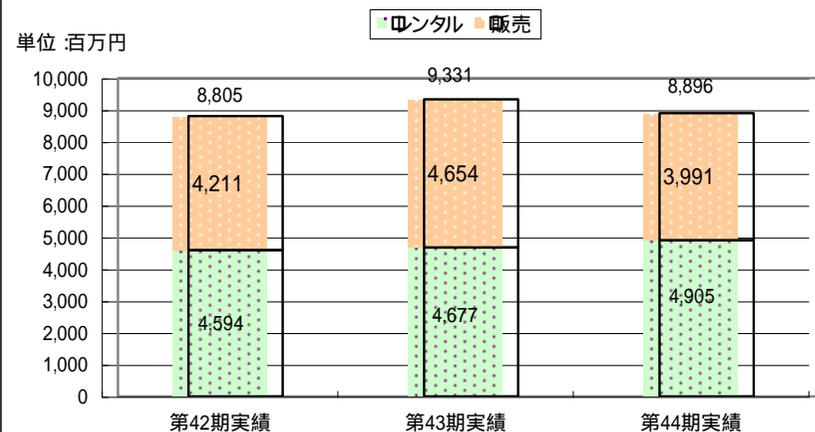
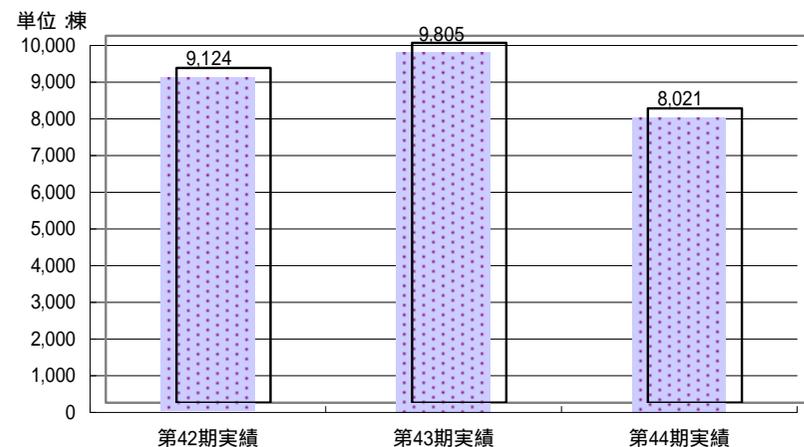
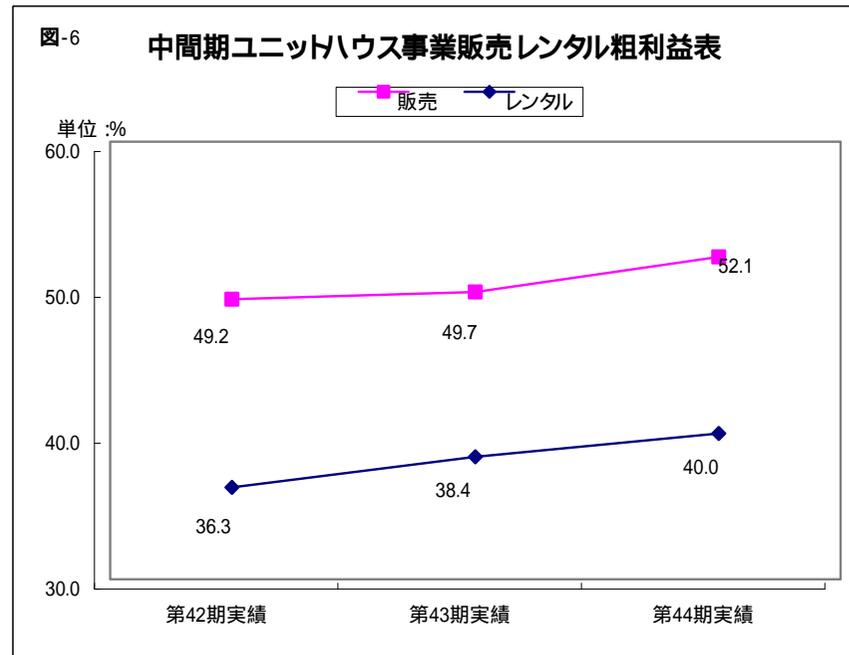
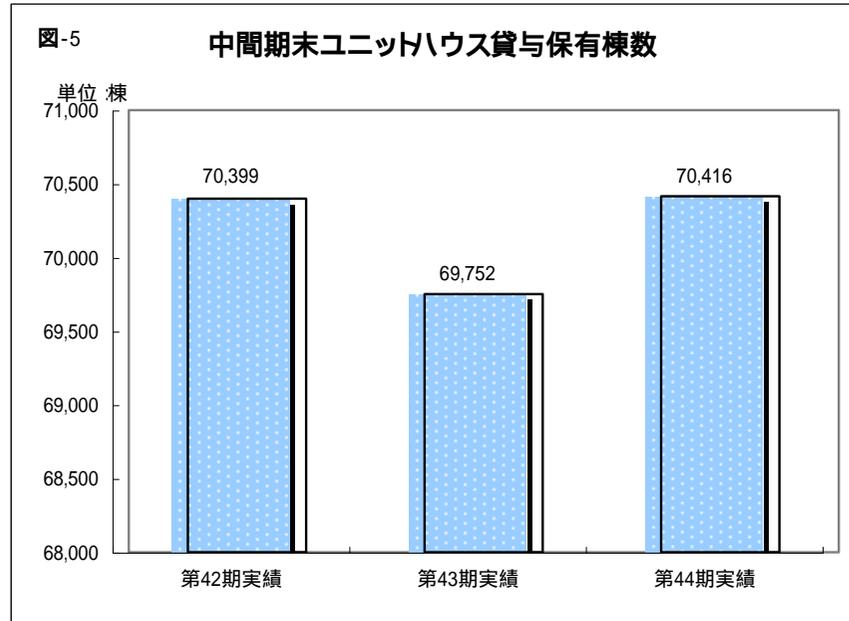


図-4 中間期ユニットハウス販売棟数推移



・レンタル稼働棟数が再び前年割れとなる(金額ベースはプラスを維持)



4.建設機械レンタル事業

業界動向

- ・道南地区公共工事 2ヶタ減続く
- ・民間工事停滞

当社の取り組み

- ・期初に合併したナガワ建販の優良取引先への営業強化
- ・取引先の選別強化 (与信管理)
- ・建設資材卸事業と重複する営業所の統合

図-7 中間期建設機械レンタル事業売上高推移

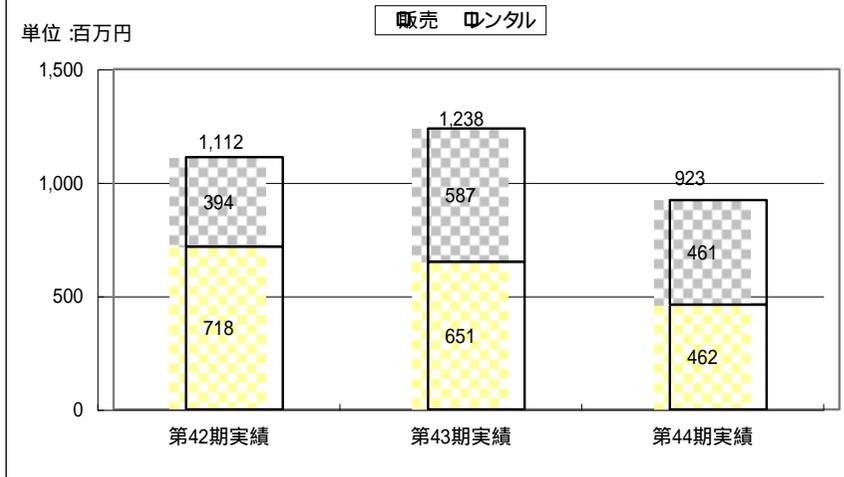
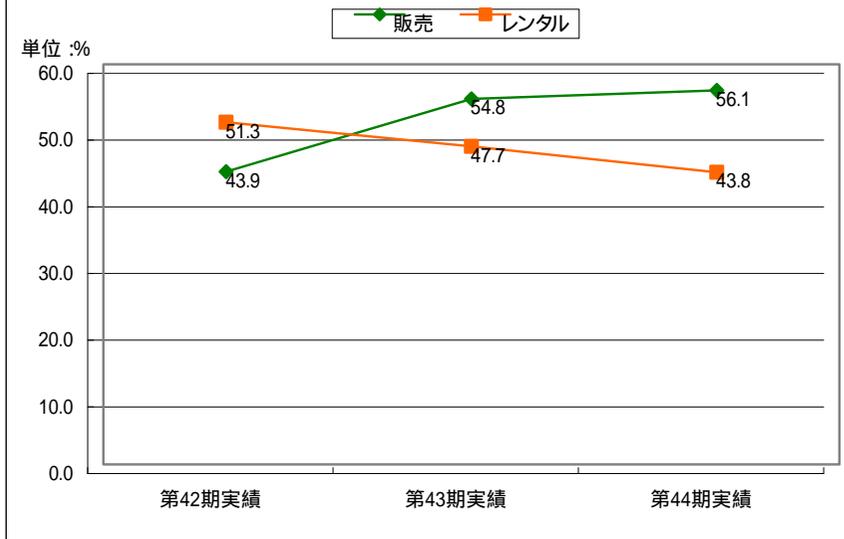


図-8 中間期建設機械レンタル事業販売レンタル粗利益



5.建設資材卸事業

業界動向

道南地区公共工事 2ケタ減続く

・民間工事停滞

当社の取り組み

・合併により重複する営業所を統合

・採算重視の受注

・取引先の選別強化 (大巾削減)

・建機レンタル事業の優良顧客への営業活動強化

図-9 中間期建設資材卸事業売上高推移

単位:百万円

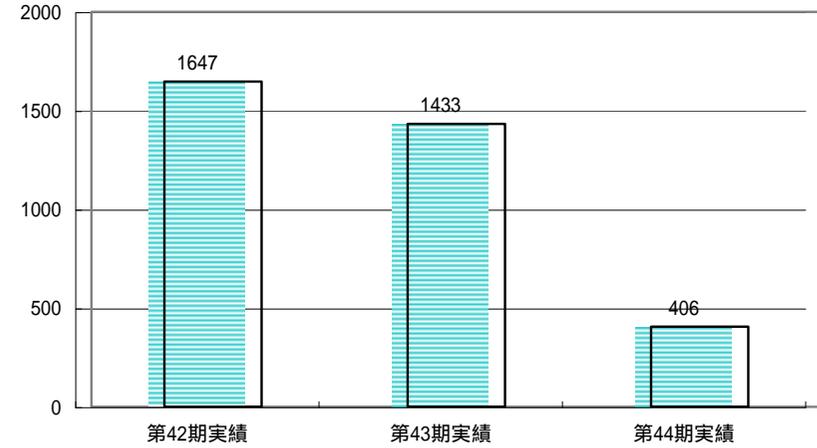
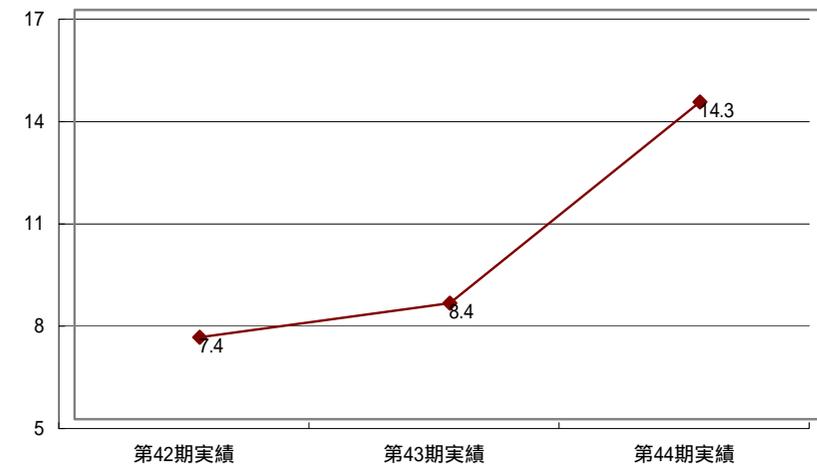


図-10 中間期建設資材卸事業粗利益率推移

単位:%



6.設備投資

- ・貸与資産は更新投資中心で減少
- ・社用資産では福岡工場の新設があり増加
- ・償却費は横這い

図-11

中間期設備投資の推移



図-12

中間期減価償却費の推移



通期の見通し

1. 全般

建設市場は改正建築基準法の影響が年度内続く見通し

図-13

通期連結売上高の推移

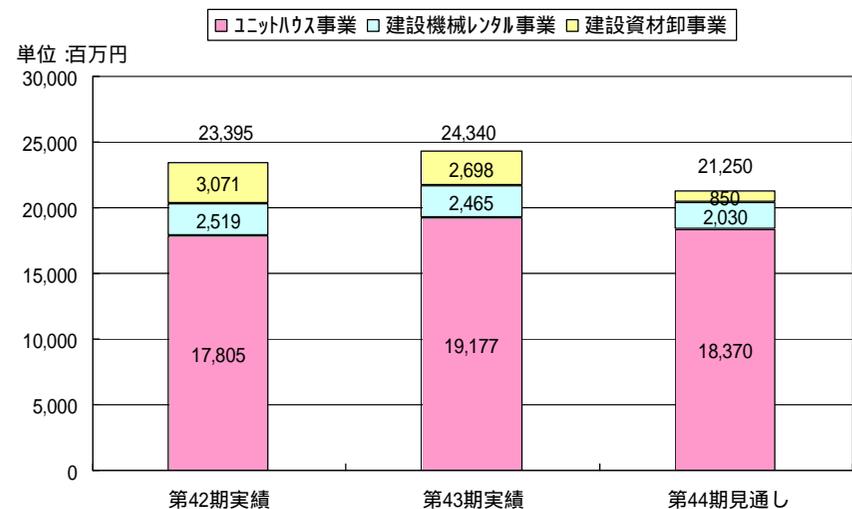
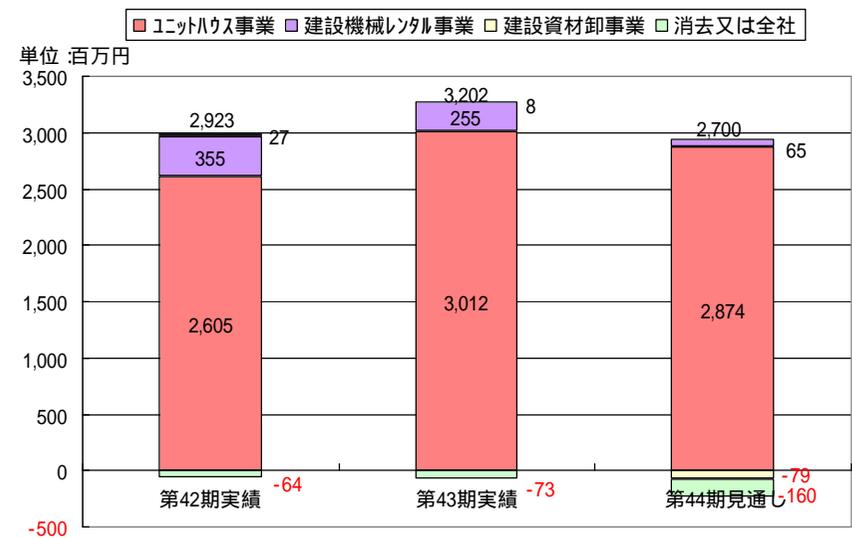


図-14

通期連結営業利益の推移



2. ユニットハウス事業下期の施策

- ・展示場商品のリニューアル
- ・展示場営業、直接営業の再教育
- ・生産方式見直し(ライン生産試験開始)
- ・製造原価削減策
- ・備品供給エリア拡張準備
- ・施工管理体制強化

図-15 通期ユニットハウス事業売上高推移

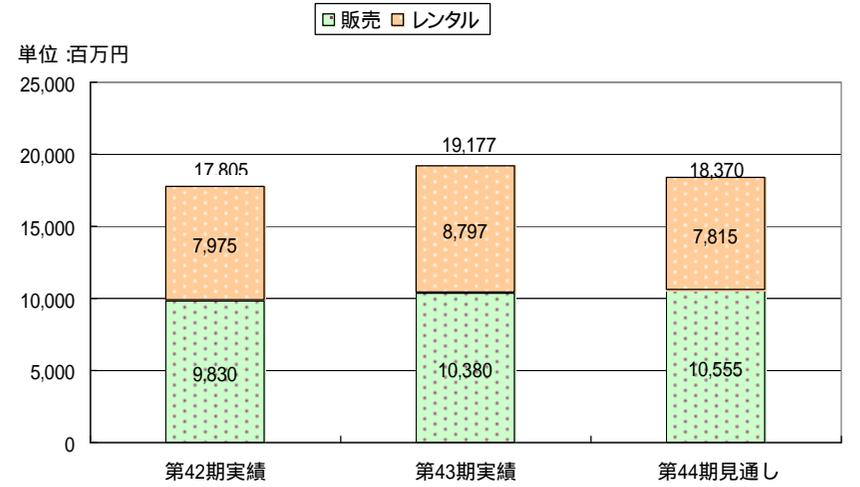
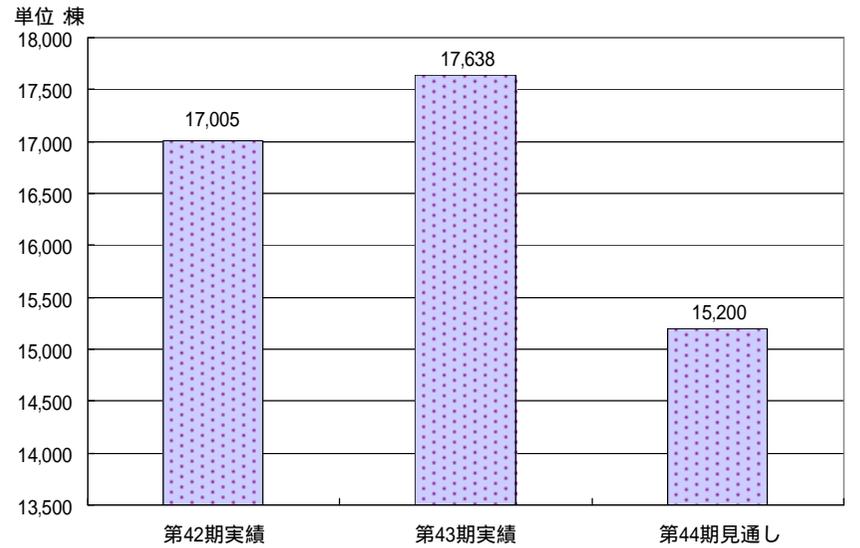


図-16 通期ユニットハウス販売棟数推移



・レンタル

価格重視ながら地域・顧客によっては値段を合わせて供給
長期的視野に基づいた収益の確保と拡大を目指す

図-17 ユニットハウス期末貸与保有棟数

単位 棟

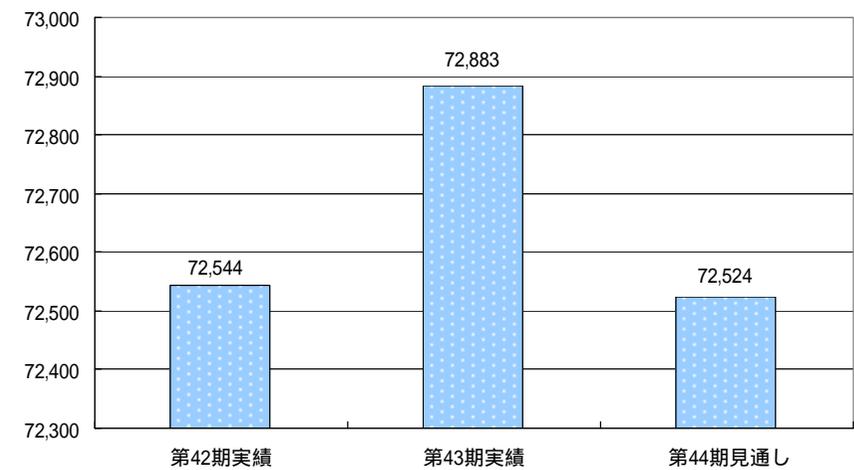
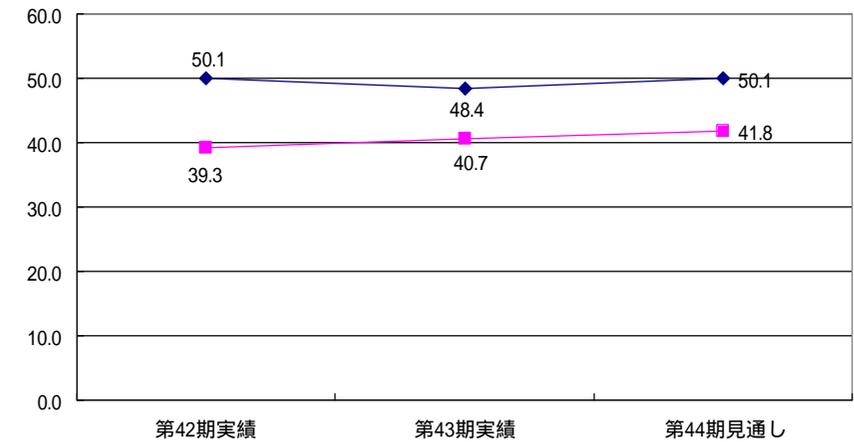


図-18 通期ユニットハウス事業販売レンタル粗利益率推移

単位 :%



3. 建設機械 レンタル事業

引き続き統合したナガワ建販の優良顧客開拓
併せて北海道南部での新事業展開の準備を始める

図-19 通期建設機械 レンタル事業売上高推移

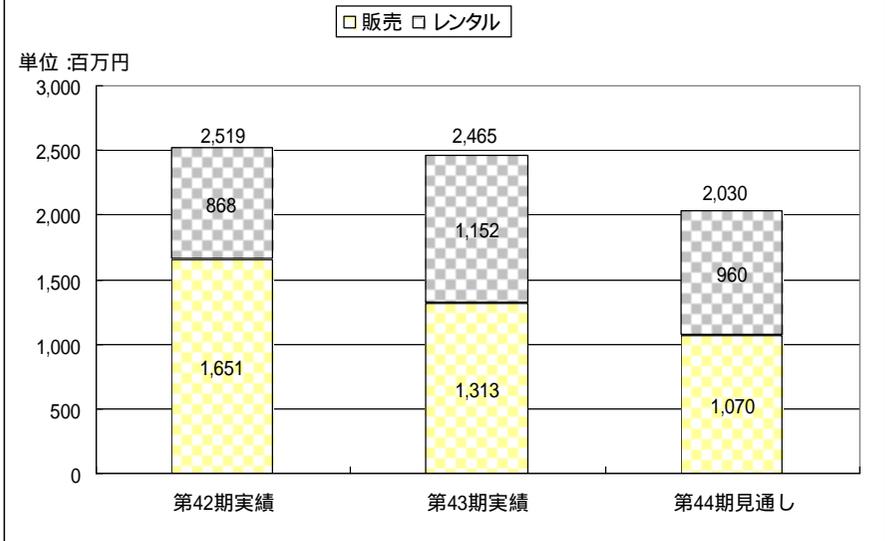
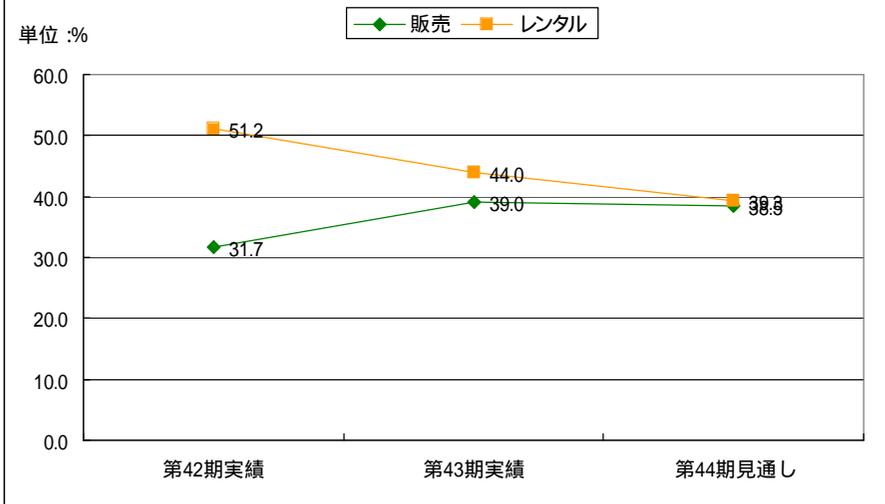


図-20 通期建設機械 レンタル事業販売・レンタル粗利益率推移



4. 建設資材卸事業

引き続き好採算の選別受注と与信管理強化を継続

図-21 通期建設資材卸事業売上高推移

単位 :百万円

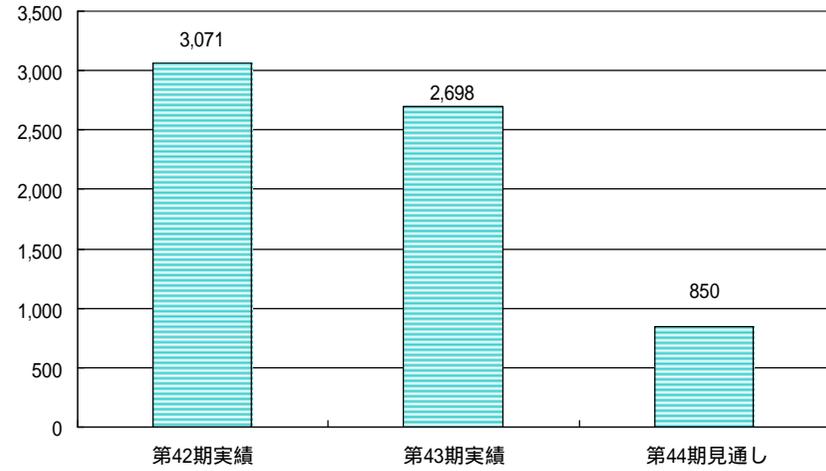
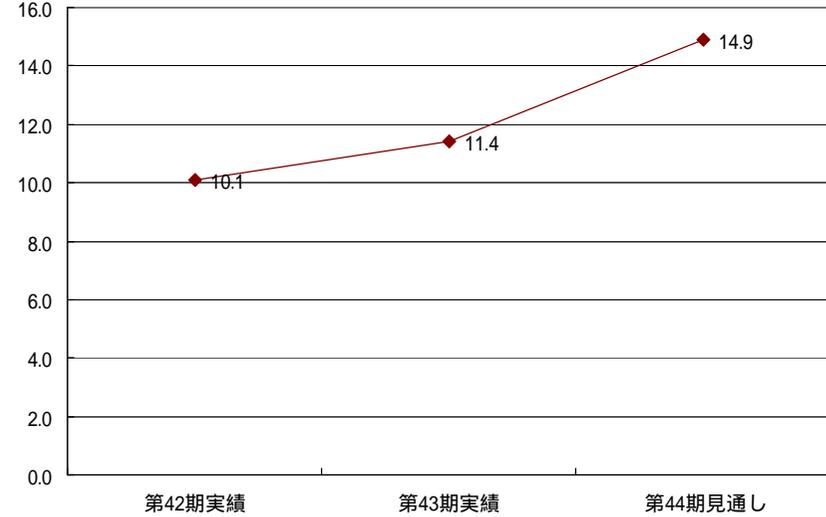


図-22 通期建設資材卸事業粗利益率推移

単位 :%



5.設備投資

- 貸与資産は更新投資中心
- 税法改正による償却負担増は軽微

図-23

通期設備投資の推移

貸与資産 社用資産

単位：百万円

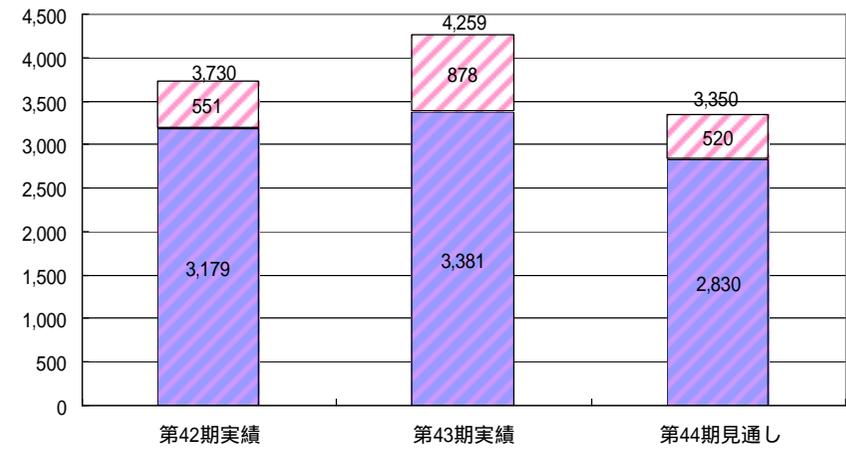


図-24

通期減価償却費の推移

貸与資産 社用資産

単位：百万円

